

絵になる素敵な外観の家
 パットと暮らす夢を叶えて
 家族も猫も幸せいっぱい



窓はできるだけ多く設け明るい室内が実現。細部までこだわり、ふたりが望むシックでナチュラル、「大人可愛い」コーディネートが完成。広々としたリビングで猫たちも夫妻とともに自由気ままにつろげる

ホームセンターで大型犬の子犬を見て、犬と暮らす夢を我慢できなくなった主人と、実家の愛猫が亡くなりペットロスになった奥さま。犬や猫と暮らすには、ペット可物件に引っ越すか一戸建てを建てるしかない、住宅展示場へ出かけた奥さま夫妻。そこでアヴェエスホームの石井さんに出会い、翌日からラインで打ち合わせがスタート。奥さまは方眼紙に間取りを描き、雑誌やネットで見た家の写真を送って、イメージを伝えました。「いろいろな家を見た」と気軽に見学しましたが、返事が早く一生懸命で、石井さんに会わなければ家を建てなかったかもしれないと信頼を寄せています。

家づくりでこだわったのは、約60年張替えがいらぬA.L.C(軽量気泡コンクリート)に新工法の継目が目立ちにくい塗装仕上げを採用した高品質な外壁でした。もちろん、猫専用の出入り口やトイレルーム、見晴らし窓、キャットウォークなど、猫もストレスなく暮らせる工夫も。そして、ラインや対面で話し合いを重ね、ふたりらしいナチュラルでおしゃれな家が完成。晴れて保護猫シェルターから仲良し兄弟猫を迎えました。「猫も家が気に入っているようです」と奥さま、大型犬はこれから迎えるつもりと主人。お二人の満面の笑顔から、パットの幸せは私たちの幸せという優しいお気持ちがかかえました。

昨年6月9日に来店され、構造の話から断熱材、外壁材、内装材、資金の粗立てなどについて3時間以上もお聞きいただいたのを覚えております。お話を聞かれていますときの主人の顔の目が印象的でした。絶対いいものを造るんだ！というこの目！出会いから完成まで変わりましたが、いまだ「どきどきワクワク」翌10日にはイメージのやり取りで、モデルルーム張りの画像が次々送られて来ました。外観の構成が一番の課題に！外壁の新製品を提案。11日には外構計画の予算・イメージ、家具購入の話。15日には建築地がほぼ決定。7月3日には、新築の全容を主人と奥様が作り上げてくださいました。ところで、この家の完成はいつですか？お伺いする都度進化しているマイホームって素敵です。これからも楽しみにしています！



担当より一言
 営業
 石井

ダイニングは気に入った半円テーブルに合わせた椅子に合わせ、内装は木と白を基調にシンプルナチュラルにコーディネートしました。



インテリアショップで見つけた半円テーブルを置くことを前提にダイニングを設計。来客時は皆でテーブルを囲み二人の時はキッチンの前壁につけて広々と過ごせる



2階の主寝室は、眠るだけでなくふたりでゆっくりくつろげるよう10畳以上を確保。猫のベッドも設置。ワイドなウォークインクローゼットも設け室内はスッキリ



CASE60:福島県南相馬市 Oさんのお宅
 家族構成:ご主人、奥さま、猫2匹
 延床面積:約35坪、3LDK
 こだわり設備:ALC(軽量気泡コンクリート)の外壁・スピノフ内壁



外壁は塗り壁の質感を希望。上げ下げ格子窓や木製風サッシ、アーチ型のポーチが優しいプロヴァンス風の佇まい

暮らしを楽しく快適にする工夫



2階ホールを有効活用した一人用の落ち着いたスタディコーナー



アプローチはご夫妻で考えてレンガを敷き詰め草花を植えた力作



洗面化粧台が棚の奥にあり、浴室に行くときも邪魔にならない



アーチ型開口部の食品庫は冷凍庫も置ける広さ。照明もオシャレ

猫もストレスなく暮らせる工夫



猫たちが喜ぶ高低差のある遊び場やくぐれる開口部や運動不足を解消できるキャットステップなどの居場所を設けた



リビングの壁に作った小さな開口部は扉を開けなくても猫が自由に入出りできる

猫が落ち着いて排泄ができる専用トイレルームには、外を眺める猫用窓も作った